

1組の皆さんの発表、素晴らしかったです。  
クラスで心と知恵を合わせて、それぞれが目標に向かって精一杯取り組んできたことが伝わってきました。

新しい学年やクラスになり、間違えることや失敗すること、思い通りにいかないことやイライラするもあつたでしょう。

それでも、みなさんは自分のペースで学校に通い続け、やるべきことに精一杯取り組んできました。  
だから、71日間の1学期を通して、みんな本当によく成長したと思います。

1学期の終わりに、今日は2つの話をします。

1つ目は、通知表の話、2つ目は、寺井小学校の歴史の話です。

この後、みなさんには、担任の先生から通知表が手渡されます。

毎学期ごとに、1年間に3回、6年間で18回も渡される通知表は、何のためにあるのでしょうか。  
それは、みなさんが、自分の夢をかなえる力をみにつけるためです。まだ、夢がないという人も、将来自分のしたいことができるようになるために、学校での勉強があり、通知表があるのです。

また、通知表には、先生方が見つけた、  
みなさんの良さや頑張りが書かれています。

いくつか紹介します。

「どの学習にも落ち着いて授業に参加することができていました。また、掃除では、時間内に隅々まで丁寧に掃除に取り組もうとするすが、とてもステキでした。」

「算数の学習では、難しい問題の説明にも積極的にチャレンジすることができています。」

「クラスのために、進んでおたよりを配ったり、書写の準備をする姿がとてもステキでした。」

このような姿は、将来皆さんが、仲間と何かを成し遂げるためにはとても大切な力です。

ですから、通知表をみて、自分の良さをみつけてください。

そして、担任の先生やお家の人と、あなたのよさについてたくさんお話をしてください。

皆さん一人一人に、ステキなところ、いいところが必ずあります。

そして、通知表から次の自分の目標を見つけましょう。

夏休み中も自分の目標に向かって

自分自身をどんどん伸ばして行ってほしいと思います。

明日から41日間の夏休みです。学校で過ごす日は年間200日ですから、その5分の1に当たります。随分とたくさん時間があるので、目標をもって過ごすことができれば、成果が出ることは間違いありません。

担任の先生から渡される通知表が、みなさんの成長につながることを期待しています。

2つ目は、寺井小学校の歴史の話です。

寺井小学校は今年の9月に創立149年になります。

人間に例えると149歳ということですよ。とても歴史のある小学校です。誇らしいですね。

では、149年前の寺井小学校の始まりはどこか、知っていますか？

実は、

ここです。知っている人もいますね。

寺井町の即得寺の一部屋を借りて、明治6年に寺井小学校が始まったのです。

その後、明治9年に寺井小学校は、引越しをしました。

その場所は、今の寺井中学校です。寺井中学校の場所に、寺井小学校があったのです。

また、昔は、末信町、小長野町、牛島町、大長野町、小杉町の子ども達は、寺井小学校ではなく、長野小学校に通っていました。

ここが長野小学校があった場所、  
ここが長野小学校の運動場があった場所です。

東任田町の子ども達は、吉田小学校に通っていました。

吉田小学校があった場所には、石碑が立っています。

ここが、昔、吉田小学校があった場所です。

149年の長い歴史の中で、学校の場所も、学校の名前も、通う子供たちの町も、いろいろと変わってきて、今の寺井小学校があります。

この夏休みに、家族や親戚、町の人に聞いたり自分で調べたりして、昔の寺井小学校のことも少しでも知ってくれれば嬉しいです。

では、長い夏休み、交通事故や水の事故に合わないよう、コロナウイルスにも気を付けて元気に過ごしてください。

2学期に、また皆さんと会えることを楽しみにしています。